

広報

いわくに

2017

4/1

April

Iwakuni City
Public Information

No.266

小学生になっても

なかよくしようね

HAVE
FUN
WE ALL LOVE
YOUR SMILE

What
I Do
to
Today





ひとや自然、暮らしに必要なもの全てが
「ちかく」にあることを表現しました

はじめます。

市外にも幅広く発信する取り組みです

シティブロモーションとは、市の魅力を高めるとともに、その魅力を市内外に積極的に発信していく取り組みのことです。

岩国市は「ちかくに いわくに」というキャッチコピーを掲げ、シティブロモーションを本格的にスタートさせます。

訪れたい、暮らしたい、暮らし続けたい
皆さんに選ばれるまちに



目次

- 02 シティブロモーション
はじめます
- 04 青少年海外派遣事業・
岩国基地内大学
- 05 夢をはぐくむ交付金
- 06 岩国市の予防接種
- 08 市政 PICK-UP
- 10 すまいる
- 11 まちの話題
- 14 健康教室・食推さんの食
べてみんなおいしいけえ
- 15 診療時間変更のお知らせ・
くらしの情報
- 20 おでかけ情報
- 22 みんなの写真館・
市長夢日記

耳の不自由な人など電話で問い合わせができない人はFAX②3337

表紙の説明



春の訪れ

春の陽気が訪れた3月、市内の各地で散歩や運動などを楽しむ市民の姿が見られました。

長山公園には、えきまえ保育園の園児が遠足で訪れており、年長児にとっては最後となる遠足を、春の暖かな日差しと共に目いっぱい楽しんでいました。

私たちの「ちかく」には魅力がたくさん！

みんなで岩国市の魅力を創造・発信していきましょう！



私たち、一人一人がシティプロモーションの主役です

市役所

- 市の魅力をさらに高めていく
- 愛着と誇りを持ってもらえるよう市民の皆さんに市の魅力を分かりやすく伝えていく
- 市の魅力を市外に向けて発信していく

相互の力で
より効果を
高めていく

市民の皆さん

- 市の魅力を発見、再発見する
- 市の魅力づくりに参加する
- 会話の中やSNS上などで、市の魅力を幅広く多くの人に発信していく

シティプロモーション、

市民の皆さんと一緒に岩国市の魅力を「発見！」「再発見！」して、まちの中だけでなく

☎秘書広報課 ☎295016

少子高齢化、人口減少が叫ばれる中、岩国市がいつまでも活力あふれるまちであり続けるためには、魅力の創造・発信により「訪れたい」「暮らしたい」「暮らし続けたい」と選ばれるまちになる必要があります。

今後さらなる魅力づくりに努め、その魅力を広報紙やホームページ、テレビ番組などでお伝えしていく予定です。また市民の皆さんと一緒に岩国市の魅力を発信するイベントなども考えています。

みんなで、我がまちの魅力をどんどん自慢して、明るく元気な岩国市を作っていきます。



今年の夏はホームステイに挑戦しよう！



ワシントン州
エベレット市

姉妹都市エベレット市への青少年海外派遣事業参加者を募集します。
 〇都市交流室 ☎ 5018

対象 市内に在住する高等学校または高等専門学校¹の1年～3年生で、次の要件を全て満たす人
 ○健康で、長期滞在に耐えられ、協調性を持って生活および研修ができる人
 ○事前研修などに全て参加でき、帰国後も積極的に地域や学校で国際交流事

業ができる人
 ※保護者や学校長の承諾が必要
 ※過去に参加した人は除く
日時 7月22日(土)～8月6日(日)
場所 米国ワシントン州エベレット市
定員 15人
 ※作文、面接で審査
 ※応募者が8人以下の場合、事業を中止することがあります
個人負担額 21万円(予定)
募集期間 4月3日(月)～5月2日(火)(必着)
 ④ 申込書類を郵送または直接、都市交流室へ
 ※募集要項、申込書は市ホームページからダウンロード可



さよならパーティーでのスピーチ



現地の boys and girls club との交流

参加者の声

- ★ 英語力だけでなくコミュニケーション力、自立心などいろいろな事を得ることができた。自分の意見を持てるようになったし、積極的にいろいろな事に挑戦できるようになった。
- ★ 自分の視野が大きく広がった。
- ★ 本当の家族みたいに接してくれてホストファミリーとの絆が深まった。 など



岩国基地内大学で国内留学しませんか？

ブリッジプログラムの英語資格取得期限に、制限がなくなりました！

大学には正規コースと基本的な英語の読解力を強化する入学準備コースとして「ブリッジプログラム」が設けられています。
 ブリッジプログラムでは大学の授業や宿題で必要となる語彙、文法、発音などを学び、英語の基礎力に磨きをかけることができます。
 〇岩国基地内大学就学推進委員会事務局(都市交流室内) ☎ 5018

対象 次の要件を全て満たす人
 ○日本国籍を有し通学可能な範囲内に居住する、次のいずれかに該当する人
 ①高等学校を卒業、または卒業と同等以上の学力があると認められる人
 ②大学入学資格検定または高等学校卒業程度認定試験合格者
 ③高等専門学校3年次修了者
 ○大学が定める入学条件(英語資格、取得期限)を満たしている人または当該入学条件と同等以上の語学力があると就学推進委員会が特に認めた人
 ※詳しくは募集要項(都市交流室のホームページからダウンロード可)を確認してください
面接選考日 5月28日(日)
面接会場 市役所
募集期間 4月3日(月)～5月19日(金)(必着)
 ④ 出願書類を郵送または直接、岩国基地内大学就学推進委員会事務局(都市交流室内)へ

岩国基地内大学見学会 参加者募集！

対象 岩国基地内大学への就学に興味がある高校生以上の人(英検2級程度以上の英語力があることが望ましい)
日時 4月29日(祝) 10時～14時(予定)
場所 米海兵隊岩国航空基地内教育センター
 ※市役所集合・解散(バスで移動)
定員 25人(先着順)
 ※申し込み人数が少ない場合、中止になる場合あり
内容 大学の概要説明、質疑応答、施設内見学、就学者体験談(予定)
募集期間 4月3日(月)～17日(月)(必着)
 ④ 岩国基地内大学就学推進委員会事務局(都市交流室内)



昨年の様子

みんなの夢をはぐくむ交付金

かなえない夢ありませんか？

岩国市は市民の皆さんの活動を応援します

自治会や市民活動団体の非営利で自主的な公益活動に

「みんなの夢をはぐくむ交付金」を交付します

★交付金額

交付対象経費の3分の2（初年度は30万円、2年目以降は20万円を上限）

※活動に必要な経費（講師謝礼、消耗品、印刷代、広告料など）に対し交付
※1団体につき1事業で3年間を限度とする

★申請期間

4月3日（月）～28日（金）

※事業実施前（計画の段階）に申請してください。事業終了後の申請は、交付の対象になりません

★対象となる団体

次の要件などを満たしている団体

○主な事務所が市内にあること
○5人以上の構成員により組織されていること

○組織の運営に関する規約などの定めがあること

○事業計画、事業報告、予算、決算を書類により示すことができること

○1年以上継続して活動を行っていること、または行う見込みがあること

★対象となる事業

次の要件などを満たしている事業

○団体が自ら企画、実施をする新規の事業

○活動の主な効果が市内で生じる事業
○岩国市の他の補助金や委託料の交付を受けていない事業

○4月1日から平成30年3月31日までに実施する事業

※過去にこの交付金の交付を受けて実施した事業は、別の団体が行う場合でも対象外です

★申請方法

所定の申請書に必要事項を記入し、

直接、市民協働推進課、総合支所地域振興課、支所地域振興班、いわくに市民活動支援センターへ提出

※申請書は各申請窓口で取得できるほか、市ホームページからダウンロードできます

★審査方法

申請書類の審査とプレゼンテーションによる審査を行います。

今までにかなった夢

- ★子供のためのパソコン教室
- ★地域の高齢者を対象にした英会話教室
- ★ご当地ヒーローの映画製作、上映
- ★高校生によるまちづくりの提言書作成
- ★市内の魅力的な場所を巡るスタンプラリー
- ★若者に出会いの場を提供する婚活イベント など

詳細はホームページで確認するか、お問い合わせください

☎市民協働推進課 ☎295015

総合支所地域振興課

支所地域振興班

いわくに市民活動支援センター ☎440288



平成29年度 岩国市の予防接種

予防接種は適切な時期に接種することで感染症から子供や家族を守ることができます。

平成29年度、市では、表のとおり予防接種を実施します。予防接種について正しく理解し、健康に役立ててください。

☎保健センター ☎243751



●次に該当する人は、接種前に保健センターへ問い合わせてください

◇長期にわたり療養が必要な病気にかかった人などで、定期予防接種をやむを得ず接種することができなかった人

◇里帰りや入院などにより県外での定期予防接種を希望する人

●法改正で制度が変更になった場合は、広報いわくに、健康だより「お元気ですか」、市ホームページなどでお知らせします

高齢者の定期予防接種

実施場所 市が契約している医療機関で接種できますが、重複接種を避けるため、かかりつけ医で接種することをお勧めします。

持参品 ①生年月日と住所が確認できるもの（保険証など） ②健康手帳（接種記録を残すために活用してください。保健センター、保険年金課、総合支所、支所、出張所で交付しています）

●高齢者肺炎球菌ワクチン

対象者は、通常より少ない自己負担額で接種をすることができます。このワクチンにより、肺炎を引き起こす原因の一つである肺炎球菌感染症（成人肺炎の25%～40%を占める）を予防できます。

対象者 ※5年後は対象とはなりません	岩国市に住民票があり、これまでに肺炎球菌ワクチンの接種を一度も受けたことがない下記のいずれかの人（下記の年齢の誕生日を迎える前でも対象となります）	
	65歳(昭和27年4月2日～昭和28年4月1日生) 70歳(昭和22年4月2日～昭和23年4月1日生) 75歳(昭和17年4月2日～昭和18年4月1日生) 80歳(昭和12年4月2日～昭和13年4月1日生) 85歳(昭和7年4月2日～昭和8年4月1日生) 90歳(昭和2年4月2日～昭和3年4月1日生) 95歳(大正11年4月2日～大正12年4月1日生) 100歳(大正6年4月2日～大正7年4月1日生)	接種日に、60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に身体障害1級相当の障害のある人
期間・回数	平成30年3月31日までに1回	
自己負担額	2,780円（生活保護受給者および中国残留邦人等支援給付の人は免除）	
注意点	○過去に、この予防接種を受けたことのある人は定期予防接種の対象になりません ○2回目の接種は注意が必要です。5年以内に再接種すると、副反応(接種部位の痛み・赤み・腫れなど、筋肉痛、だるさ、発熱、頭痛など)が強く出る場合があります ○接種歴が分からないときは、かかりつけ医に確認するか、保健センター窓口で予防接種歴の情報開示手続きを行ってください。詳しくは保健センターにお問い合わせください	

●高齢者インフルエンザワクチン

対象者	岩国市に住民票がある下記のいずれかの人	
	接種日に65歳以上の人	接種日に、60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に身体障害1級相当の障害のある人
期間・回数	平成29年10月1日から平成30年2月28日までに1回	
自己負担額	1,460円（生活保護受給者および中国残留邦人等支援給付の人は免除）	

子供の予防接種

乳児や子供は病気に対する抵抗力（免疫）が未熟です。病気の発症や重症化の予防のためにも、かかりつけ医と相談し、計画的に予防接種を受けてください。

実施場所 市が契約している医療機関で接種できます(予約が必要な場合あり)。接種には日ごろの状態を知っている保護者の同伴が必要です。ただし、13歳以上の人は、予診票に保護者の同意があれば同伴は不要です。

持参品 母子健康手帳、住所が確認できるもの（保険証など）

【定期予防接種】 定期予防接種のワクチンは、下記対象年齢での接種に費用は掛かりません。

種類	対象年齢	接種回数と望ましい接種期間	
ヒブワクチン	生後2カ月～4歳 (5歳の誕生日の前日まで)	4回 【初回3回】1回目を生後2カ月～6カ月 【追加1回】初回接種を終了して7カ月経過～13カ月	※開始年齢などにより接種回数が異なります
小児用肺炎球菌ワクチン	生後2カ月～4歳 (5歳の誕生日の前日まで)	4回 【初回3回】1回目を生後2カ月～6カ月 【追加1回】1歳～1歳2カ月（初回終了後60日以上あける）	
四種混合(ジフテリア、破傷風、百日せき、ポリオ)	生後3カ月～7歳6カ月になる前日	4回 【初回3回】生後3カ月～11カ月 【追加1回】初回接種を終了して12カ月経過～18カ月	
二種混合(ジフテリア、破傷風)	11歳～12歳 (13歳の誕生日の前日まで)	1回 11歳	
B型肝炎	0歳 (1歳の誕生日の前日まで)	3回 生後2カ月～8カ月	
B C G	0歳 (1歳の誕生日の前日まで)	1回 生後5カ月～7カ月	
麻しん風しん(MR)	【1期】1歳 (2歳の誕生日の前日まで) 【2期】年長児(平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれの人)	2回 【1期1回】1歳になってすぐ 【2期1回】年長になった4月～6月（接種期間は、平成30年3月31日まで）	
水痘	1歳～2歳 (3歳の誕生日の前日まで)	2回 【1回目】1歳～1歳2カ月 【2回目】1回目の接種終了後6カ月経過～12カ月	
日本脳炎	【1期】生後6カ月～7歳6カ月になる前日 【2期】9歳～12歳 (13歳の誕生日の前日まで)	4回 【1期初回2回】3歳 【1期追加1回】4歳（初回終了後おおむね1年後） 【2期1回】9歳	
	①平成9年4月2日～平成19年4月1日生まれの20歳未満の人 ②平成19年4月2日～平成21年4月1日生まれの9歳以上13歳未満の人 ※①②に該当する人は、過去の接種歴を併せて合計4回まで接種できます		
子宮頸がん予防ワクチン	平成13年4月2日～平成18年4月1日生まれの女子	3回 中学1年生 ※現在は積極的に接種を勧めていません	

【任意予防接種】 任意予防接種のワクチンは、費用の一部を市が助成し、少ない自己負担額で接種をすることができます。

種類	助成対象年齢	接種回数	自己負担額	接種間隔
ロタ1価	生後6週～24週0日	2回	1,620円/回	1価または5価のどちらかを選択し、4週間以上間隔をあけて接種
ロタ5価	生後6週～32週0日	3回	1,080円/回	
おたふくかぜ	1歳～年長 (小学校就学前の3月31日まで)	1回	1,080円	
インフルエンザ	1歳～12歳 (13歳の誕生日の前日まで)	2回	接種料金から助成金2,500円を引いた額 ※医療機関により料金が異なります	【助成接種期間】 平成29年10月1日から平成30年2月28日まで
	13歳～15歳（中学3年生） ※15歳でも平成14年4月1日以前に生まれた人は非対象です	1回		



市政 PICK-UP

音楽を通じて友情を育む

2月25日、シンフォニア岩国で「IWAKUNI日米交流合同コンサート」が開催されました。この催しは、市内や周辺の小・中学校の児童生徒と米海兵隊岩国航空基地内の児童生徒が、一緒にコンサートをを行うことで交流を深めることを目的としており、7回目の開催となります。市内からは麻里布小学校の児童37人が出演しました。学校ごとのステージでは、息の合った合唱や演奏を見せたほか、ダンスを取り入れたり衣装

IWAKUNI 日米交流合同コンサート

に工夫を凝らしたりするなど、それぞれの特色あるパフォーマンスを繰り広げました。この日のために一緒に練習を重ねてきた日米合同のパフォーマン스가披露されると、会場からはひときわ大きな拍手が送られました。ステージを終えた児童生徒からは「楽しかった」「日本のことをもっと知りたい」「英語を勉強してもっと仲良くなりましたい」などの声が聞かれました。 圓基地政策課 ☎2952024 学校教育課 ☎295204



開演前には、協力しながら錦帯橋模型の組み立て体験を行った



みんなで見守り支え合う

2月14日、ハーモニーみわで岩国市認知症の人の見守り支援協議会の活動発表会が開催されました。

現在、65歳以上の7人に1人が認知症ともいわれており、地域の人や団体、企業などで構成する協議会が、認知症に対する理解を深めてもらいたいと毎年開催しているものです。

発表会では、認知症の妻を実際に介護してきた人の体験や思い、企業が行っている見守り活



▲妻を約7年間自宅で介護した体験を、白井弘さん(右)が発表した

認知症の人の見守り支援協議会 活動発表会

動、介護事業者が認知症の人の介護をする上で大切にしていることなどが発表されました。

このほか、認知症予防につながる脳を活性化させるゲームや認知症の人への接し方を題材にした寸劇が行われました。寸劇では、認知症になった家族への戸惑いや悩みをよくある日常の風景で描き、地域や家族で見守り支え合う大切さを訴えました。

☎ 2566
岡地域包括ケア推進課



▲寸劇では笑いを交えながら認知症の人への接し方を分かりやすく来場者に伝えた

2月18日、シンフォニア岩国で立志の日作文発表大会が行われました。
毎年、市内の中学2年生を対象に立志に関する作文を募集しており、今年は、市内の全16中学校から1177点の応募がありました。この日は、その中から選ばれた8人の優秀賞受賞者が発表を行いました。
壇上上がった8人は、真つすぐに前を向き、力強い言葉で、それぞれの志を発表しました。憧れの職業への思いや夢をかな

自分を見つめ直す機会を



▲東中学校2年生の河本朋乃さんが発表した「私の家族と将来の夢」が最優秀賞に選ばれた

「立志の日」作文発表大会

えるための強い決意が述べられた一方、将来の道についての迷いや悩みが吐露されるなど、等身大の14歳の姿が語られ、若者の精いっぱい発表に、会場から大きな拍手が送られました。
立志の日作文募集は、青少年健全育成の一環として、立志の日を迎える中学2年生に、現在の自分と向き合い将来について考える機会をつくることを目的としており、今年で47回目の実施となります。

岡青少年課 ☎ 0901



▲優秀賞を受賞した8人が、それぞれの気持ちを一生懸命に発表した



オオサンショウウオに

魅せられて

Vol.96

廣兼 ^{たけし}健さん
(錦町在住)

特定非営利活動法人
ほっとにしき職員。オ
オサンショウウオの一
時保護施設で飼育員を
務め、100頭以上の世
話に汗を流す。



岩国市錦町、清流錦川の支流の宇佐川を中心に生息し、国の特別天然記念物に指定されているオオサンショウウオ。保護施設で100頭以上のオオサンショウウオの飼育を担当しているのが廣兼健さんです。

錦町出身で周りを畑や昆虫に囲まれて育った廣兼さん。大学では農学部で農作物に有益な昆虫としてアメンボな

どを研究していましたが、卒業後は東京で経理を担当する仕事に就職します。その後錦町にUターンしていた廣兼さんは、地元で開かれた日本オオサンショウウオの会の全国大会で宇佐川のオオサンショウウオが危機的に痩せているという報告に強く興味を持ちます。それが転機となり、大会直後に始まった保護事業の飼育員を引き受けることになりました。

宇佐川付近で生まれ育つ

たもの実際に野生のオオサンショウウオを見たのは小学生の時に1度だけ。「これまで熱帯魚などの飼育経験はあったので、正直オオサンショウウオも簡単に考えていた」そうですが、実際はそんなに単純なものではありませんでした。「餌は一日当たり体重の千分の

1程度しか食べないので量の調整が難しく、水槽の温度が高すぎると弱り、低すぎるとカビに感染するなど、飼育は答えのない問題のようです」と話す廣兼さん。今では1頭1頭性格に違いがあることが分かるようになったといいます。そんな廣兼さんでも「オオサンショウウオが発する生臭い匂いには今でも慣れません」と笑います。

夜間調査で川の深みにはまったり、雪の降る中、幼生調査を行ったり大変なことも多い保護活動ですが、保護した個体が元気になり放流できた時は感無量の思いだったそうです。

保護活動以外にも、各地での展示や宇佐川での夜間観察会などで一般の人にオオサンショウウオへの興味を持ってもらおうと奮闘する廣兼さん。「オオサンショウウオをきつかけに身近な自然についても考えてもらえれば」と語ってくれました。

▼夜間観察会で見つかったオオサンショウウオを測定する廣兼さん



▲回復したオオサンショウウオを宇佐川に放流する廣兼さん



▲各地でオオサンショウウオの展示活動を行っている



Iwakuni City Topics
 まちの話題

第11回
 錦帯橋ロードレース大会

3月5日、「錦帯橋ロードレース大会」が開催され、35都道府県から4381人のランナーがエンターしました。

参加者はハイフマラソン・10km・5km・2kmの4種目を一般男女やファミリーなど計26部門に分かれ、錦川をそよぐ早春の風を感じながら、錦帯橋周辺をスタート・フィニッシュとするコースを駆け抜けました。

沿道からは「頑張れ」「ファイト」と声援が送られ、懸命に走るランナーを後押ししていました。

大会本部近くのメイン会場では、おもてなしとして地元特産品などのブースが設けられ、選手や見物客にぎわっていました。





中山湖周辺を快走！

2月12日、「第23回しゅうとう中山湖健康マラソン大会」が開催され、422人の参加者が自然豊かな中山湖周辺を快走しました。

今年はゲストランナーにアトランタオリンピック出場の浅利純子さんを迎え、参加者はアドバイスを受けたり、交流を深めたりすることができ、貴重な機会を喜んでいました。



保育園に鬼がやってきた！

節分の2月3日、美川保育園に鬼がやって来ました。例年は保育士が鬼役をしていますが「先生、いるなあ～」と子供たちは周りをキョロキョロ。今年は美川支所職員が鬼として登場してビックリ。怖かったのか、小さな声で「鬼は外！」と言いながら、新聞紙で作った豆を皆でまきました。

Iwakuni City Topics | まちの話題



歌と話を聴いて元気になろう！

2月13日、由宇文化会館で、兄妹ユニット「マウンテンマウス」の兄、まーしいこと中谷昌史氏を講師に迎え、合同講座「なんてすばらしい今日だろう！」が開催されました。まーしいさんは歌やダンスなどを交えて、人権をテーマに人とのつながりの大切さを語り、参加者は楽しく心温まる時間を過ごしました。



災害から自分と家族を守るには

2月15日、玖珂中学校で玖珂地域自主防災会による「防災教育講座」が行われました。参加した2年生91人は、災害が起きたときに自分自身と家族を守るためにはどうしたらいいか、地域とのつながりがいかに大切かを学びました。災害対応のシミュレーションゲームや非常食の試食も体験し、防災に関する知識を深めました。



「おとなを感じる」塗り絵の魅力

2月16日、本郷ふるさと交流館で「おとなの塗り絵講座」が開催され、14人が参加しました。

受講者は、見本の絵にどんな色が隠れているか想像しながら、濃淡を付けて色を重ねていき、見本通りの色を作る達成感を楽しんでいました。自分のペースで取り組めるため「癒される」「ストレス発散になる」と好評でした。



ふるさとの味を学ぶ

2月15日、阿賀ふれあいセンターで、美和町内の各農事法人組合の女性部で結成する、あぐりがーる美和が「加工研修会」を開催しました。今回は手作りこんにゃくと押し寿司を作り、皆で試食。参加者は「自分の地域と違う作り方をするとこるもあり、良い刺激になる」と楽しく交流していました。



春を告げるセツブンソウを観察

2月16日、錦町広瀬地区の日本西南限のセツブンソウの自生地、観察会が行われました。錦清流小学校4・6年生が、ガイドの説明を聞き、じかに花に触りかわいらしい花を観察しました。普段は見学できませんが、2月17日～19日の間は錦川清流線利用者を対象に公開され、211人が訪れました。



親子で作って楽しんで

3月5日、高水高等学校体育館で「Iwatan^{いわたん}親子フェスタ」が開催されました。

親子が触れ合う遊び広場として岩国短期大学の学生が主体となって企画・実施し、訪れた親子はダンボールハウス色塗りコーナーや巨大迷路、粘土あそびなど、盛りだくさんのブースを楽しんでいました。

●反復性臍疝痛^{さいせんつう}3

前回は反復性臍疝痛に小建中湯という漢方が効果的であるとお話ししました。今回はこの漢方についてお話しします。小建中湯は次の6種の薬物から構成されています。

- 桂枝(ケイジユの皮)
- 芍薬(シヤクヤクの根)
- 甘草(カンゾウの根)
- 大枣(ナツメの果実)
- 生姜(シヨウガの生の根茎)
- 膠飴(米を蒸し麦芽で糖化したもの)

桂枝には多くの作用がありますが、「気を巡らし気持ちを整める」作用があるため、反復性臍疝痛に効果があるのだと思われます。小建中湯がよく効く小児は、自律神経が敏感な状態にあり、わずかのことで興奮しやすく、いろいろな症状を起こしやすいのです。この桂枝が自律神経にうまく作用し、小児の過敏体質を改善していくのではないのでしょうか。

芍薬は血行を盛んにしたり、筋肉の緊張を緩和したりと、桂枝の作用を調整する働きがあります。また甘草と協力して、筋緊張や痛みを和らげる作用があります。「芍薬甘草湯」は芍薬と甘草の二味だけの簡単な処方ですが、

時にモルヒネに勝るとも劣らない効果があることが知られています。大棗や生姜、膠飴は、滋養強壯の役割をしたり、胃腸を強くしたりする作用があります。

この6種類の薬物が見事に調和して、この疾患を治すのです。というより、むしろ、この症状を起こしやすい体質を改善すると言ったほうが分かりやすいと思います。ですから単なる痛み止めや精神安定剤でもないわけです。漢方は、その効果が対症療法に留まらないところに、その素晴らしさがあるのです。

小建中湯の「中」とは現代医学では消化管や消化機能を指します。この処方が消化器の働きを良くするために、消化吸収が十分行われ、血色が良くなり便秘や下痢を起こしやすい胃腸も安定します。そうして痛みも止めつつ、ひ弱な体質を変えていきます。

さて、よく腹痛を起こしていたA君は、この薬を飲んですっかり腹痛を訴えなくなつたばかりか、血色も良く、積極的に出掛けて、暗くなるまで外で元気に飛び跳ねています。

【岩国市医師会】

食推さんの

食べてみんさい
おいしいけえ!



おいしいだし汁で減塩

ちくわと野菜のすまし汁

材料(4人分)

- ・ちくわ…2本
 - ・ダイコン…120g
 - ・ニンジン…80g
 - ・生シタケ…4枚
 - ・絹さや…10枚
 - ・酒…小さじ2
 - ・しょうゆ…小さじ2
 - ・塩…ひとつまみ
 - ・こしょう…少々
- だし汁…2・1/2カップ

だしの取り方
○昆布7cm角、かつお節18g、水700cc
①水にしばらく漬けておいた昆布を中火で煮出し、沸騰直前に取り出す
②かつお節を入れ、沸騰させないように1分ほど煮て、火を止める
③かつお節が沈んだらこし器でこす

●エネルギー 46kcal/人 ●塩分 1.0g/人

作り方

- ①ちくわは縦半分に切って薄い斜め切りにする。ダイコンは薄い輪切りにしてから、千切りにする。ニンジンは5cmの長さの千切りにする。シタケは軸を切り落とし半分に切って薄切りにする。絹さやは筋を取っておく。
- ②鍋に湯を沸かして、絹さやをさっとゆでて水に取

り、千切りにする。同じ湯でダイコン、ニンジンをさっとゆでてざるにあげる。

- ③鍋にだし汁、ダイコン、ニンジン、シタケ、ちくわを入れて火にかける。煮立ったらふたをして弱火で1分煮る。Aを加えてひと煮立ちさせる。器に盛り、絹さやを散らし、こしょうを振る。

4月1日から医師会病院救急センターの診療時間が変わります

平日・土曜

内科
外科

午後7時～午後11時
受け付け：午後10時30分まで

日曜・祝日

内科

午前9時～午後11時
受け付け：午後10時30分まで

外科

午前9時～午後7時
受け付け：午後6時まで

お願い

- 症状の軽い人や急病でない人は、なるべく診療時間内に受診してください。
- 自分の健康に関心を持ち、気になることは普段からかかりつけ医に相談し、軽症での救急受診を控えるようにしましょう。
- 医師会病院救急センターの診療時間外は、入院や高度な救命治療が必要な人については、可能な限り岩国医療センターが対応します。
- 小児（15歳未満）の場合、小児救急医療電話相談（#8000）に相談できます。（受付時間：午後7時～翌日午前8時）

問 地域医療課 ☎ 295011、医師会病院 ☎ 213211

自治会情報ポータルサイトの開設

広島市を中心に連携した11市8町の自治体が一体となり、自治会情報ポータルサイトを開設しました。市外の自治会のイベント情報や、地域の課題に

お知らせ

● 本郷支所	☎ 75	2	3	1	1
● 美和総合支所	☎ 96	1	1	1	1
● 美川支所	☎ 76	0	3	1	1
● 錦総合支所	☎ 72	2	1	1	1
● 周東総合支所	☎ 84	1	1	1	1
● 玖珂総合支所	☎ 82	2	5	1	1
● 由宇総合支所	☎ 63	1	1	1	1
● 市役所	☎ 29	5	0	0	0

岩国市役所 〒740-8585
岩国市今津町一丁目14番51号

問い合わせ（代表）



身近な話題や募集情報などをお届けいたします。

景観重要建造物の指定

市全体の財産として地域の人々に親しまれ、地域のシンボルとなるような建造物を守っていくため、景観上大切な建造物を景観法に基づき景観重要建造物に指定します。

今回、市内で初めて岩国城と國安家住宅を指定しました。



▲岩国城



▲國安家住宅

指定が必要と思われる建造物があれば、都市計画課まで応募してください。詳細は市ホームページで確認することができます。

問 都市計画課 ☎ 295108

対する取り組みなどを掲載していますので、ぜひ利用してください。
URL
<http://www.com-net2.city.hiroshima.jp/portal>

問 市民協働推進課 ☎ 295015



▲QRコード

岩国市成人式

対象 平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれの人

日時 平成30年1月7日(日) 14時～

場所 シンフォニア岩国

※平成29年11月1日現在、市に住民登録のある人には11月中旬に案内状を送付します

※市外転出などで案内状が届かない人でも当日受け付けすれば入場可。案内状希望者の受け付けは11月から開始
園生涯学習課 ☎ 5210

アルゼンチンアリ一斉防除活動薬剤支給

アルゼンチンアリ一斉防除活動を実施する自治会へ薬剤を一部支給します。
①所定の申請書を自治会単位で環境保全課へ提出

申請期間 5月9日(火)まで

②環境保全課 ☎ 5100

特定外来生物アルゼンチンアリに注意!

岩国にも生息が確認されているアル

ゼンチンアリは、植木鉢やプランターの下、石や木、枯葉の下、コンクリート構造物などの亀裂、物の隙間などを巣として利用します。生息が確認された土地から植木鉢、植木、苗、資材などを移動する場合は、必ずアリの有無を確認するようにしましょう。アルゼンチンアリと思われるアリを見つけた場合や、不明な点があるときは問い合わせてください。

③環境保全課 ☎ 5100

米軍の弾薬処理

日時 4月3日(月)～5日(水)・12日(水)・20日(木)・24日(月)～28日(金) 8時～17時
場所 姫子島
④基地政策課 ☎ 5024

防災行政無線の屋内受信機の設置

岩国・由宇地域で防災行政無線の屋内受信機の設置を希望する人は、危機管理課、由宇総合支所地域振興課、各出張所に申請してください。申請には印鑑が必要です。

※ケーブルラジオの設置費は原則無料
⑤危機管理課 ☎ 5119

由宇総合支所地域振興課 ☎ 1111 出張所

ワンワン銀行

生後90日未満の飼えなくなった犬を希望者に譲渡します。子犬を持ち込みたい人と引き取りたい人の両者から事前登録(電話連絡)があった場合に開催しますので、希望者は問い合わせください。前年度に引き取り希望の登録をした人で、今年度も希望する人は再登録の手続きをしてください。
⑥環境保全課 ☎ 5100

鳥獣害防止対策事業補助金

市内で農林作物を生産する人または鳥獣害の被害を受けている人で、被害防止資材を設置する場合、その購入費の一部を補助します。
補助金額 ○個人で実施する場合⇨資材費の2分の1(上限7万5千円)
○共同で実施する場合⇨資材費の2分の1(上限75万円)
※平成30年3月31日までに設置が完了すること

⑦農林振興課 ☎ 5113、総合支所農林建設課

広告

春の全国交通安全運動

期間 4月6日(木)～15日(土)

運動の基本 子供と高齢者の交通安全

重点目標 ○自転車の安全利用の推進
(特に自転車安全利用五則の周知徹底)

○後部座席を含めた全ての座席のシート

ベルトとチャイルドシートの正しい

着用の徹底 ○飲酒運転の根絶 ○ス

ピードダウンの推進 ○反射材・ハイ

ビームの活用促進

●交通安全市民大会・パレード

日時 4月10日(月) 13時30分～

場所 市役所前芝生広場

☎市民協働推進課 ☎5018

募集

食の安心モニター

対象 市内に在住する18歳以上の人

定員 3人程度

任期 平成30年3月31日まで

内容 食品表示や食品衛生に関する実
態調査とその定期報告、地域住民から
の食の安心・安全に関する相談への対
応、研修会への参加など

申込期間 4月20日(木)まで (必着)

☎所定の応募申込書に必要事項を、別

紙に意見と提言を記入し、消費生活セ
ンター(市民協働推進課内)へ提出
☎山口県生活衛生課食の安心・安全推
進班 ☎083-933-2974

「ごみ焼却施設」名称

平成31年4月から供用開始予定の新

しいごみ焼却施設の名称を募集します。

施設概要 公称処理能力1160トン

／日(80トン／日×2炉)

建設場所 日の出町内(日の出町最終

処分場北側)

対象 岩国市または和木町に在住する

か勤務・通学する人

作品 使用できる文字は、漢字、ひら

がな、カタカナのみ

※自作の未発表作品に限ります。著作

権は市に帰属します

※1人1点のみ応募可

発表 7月頃を予定

賞品 図書カード5千円×10人分

募集期間 4月10日(月)～5月10日(水)

(17時必着)

☎作品1点とその読み方、名称の簡単
な説明、郵便番号、住所(市町外在住
の人は勤務・通学先も)、氏名(ふり
がな)、電話番号を記載して、郵送、フア
クス、Eメールまたは直接、焼却施設

建設事務所に提出

※詳しくは市ホームページを確認して
ください

宛先 〒740-0016 三笠町一

丁目1-1 山口県岩国総合庁舎5階

岩国市環境部焼却施設建設事務所

☎syokyaku@city.iwakuni.lg.jp

☎焼却施設建設事務所 ☎5014

FAX ☎9009

錦帯橋

こども大工チャレンジ

木材を使ったものづくりを通して、

錦帯橋や大工技術を身近に知ることの

できる研修会を開催します。

対象 小学5年～中学3年生

※小学生は実技研修に保護者同伴

日時 5月～平成30年3月までの原則

毎月第2日曜 9時～12時

場所 関戸倉庫など

定員 16人

※応募者多数の場合は抽選

内容 木工工作、錦帯橋大工技術の学

習会など

募集期間 4月3日(月)～21日(金)

※当日消印有効

☎所定の申込用紙(市ホームページか
らダウンロード可)に記入の上、郵送
または直接、錦帯橋課へ提出

☎錦帯橋課 ☎5107

広告

錦帯橋大工技術研修会

参加者(第3期)

対象 15歳以上の人(中学生を除く)
日時 5月～平成30年3月までの原則
毎月第2日曜
内容 木工および錦帯橋に関する実技、
研修(座学)
料金 無料



募集期間 4月3日(月)～21日(金)

① 所定の用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、郵送または直接、錦帯橋課へ提出

☎ 錦帯橋課 ☎ 5107

試験

市職員

職種 ① 看護師・准看護師 ② 薬剤師
受験資格

① 昭和43年4月2日以降に生まれ、
看護師資格または准看護師資格を有す

る人

② 昭和43年4月2日以降に生まれ、
薬剤師資格を有する人

※詳細は募集要項で確認してください

募集人員 ① ② 各2人程度

募集期間 4月19日(水)まで(必着)

試験日 4月27日(木)

試験場所 市役所

種目 作文、面接(専門・一般)、適
性検査

採用予定日 6月1日(木)以降

勤務場所 ① 錦中央病院または美和
病院 ② 錦中央病院

① 所定の申込書(市ホームページから
ダウンロード可)に写真1枚(縦4cm
×横3cm)を貼付し、郵送または直接
職員課へ提出

※郵送の場合は簡易書留とし、82円切
手を貼付した返信用封筒(長形3号)
を同封

☎ 職員課 ☎ 5036

下水道排水設備工事 責任技術者

日時 7月11日(火) 14時～16時

場所 山口県セミナーパーク

募集期間 4月24日(月)～5月16日(火)

☎ 下水道課 ☎ 5145

相談

「法テラスの日」無料相談会

日時 4月20日(木) 13時30分～16時30分

場所 岩国法律相談センター(錦見一
丁目10-17 山口県弁護士会岩国地区
会館内)

内容 借金、離婚、相続、労働問題な
どの民事トラブル(相談時間は一人30
分)

※事前申し込みが必要

☎ 日本司法支援センター山口地方事
務所(法テラス山口)
☎ 050-3383-5490

講演・講座

ユネスコ平和講演会

● 被爆死した米兵を通して平和を考え
る

日時 4月22日(土) 14時～15時

場所 中央公民館 集会場

講師 森重昭氏(歴史研究家)

料金 無料

☎ 岩国ユネスコ協会事務局(生涯学習
課内) ☎ 5210

広告

イベント

プレイルーム いっしょにあそぼ!!

対象 未就学児とその保護者
日時 4月28日(金) 9時30分～11時
場所 藤河公民館
定員 20組(先着順)
募集開始 4月3日(月) 10時
申込子ども支援課 ☎295078

市民オリエンテーリング & ウォークラリー大会

日時 4月23日(日) 10時30分～(受け付け11時～)
※小雨決行
場所 山口県由宇青少年自然の家
定員 100人
●オリエンテーリング
○個人クラス(男女別)
A(無制限)、35A(35歳以上)、55A(55歳以上)、B(経験中位)、N(初心者)
○グループクラス(2～5人)
小学生組、中学生組、家族組(小学生以下を含む)、一般組(中学生以上55歳以下)、シルバー組(56歳以上)
●ウォークラリー

○グループ(2～5人)のみ
※年齢によるクラス分けはありません
料金 個人500円、グループ150円/人(当日1個人700円、グループ200円/人)
※当日持参
募集期間 4月15日(土)まで

④参加者全員の氏名(ふりがな)、性別、年齢、代表者の郵便番号、住所、氏名、電話番号、出場希望クラス、無料送迎バス利用の有無を記入し、山口県由宇青少年自然の家にはがきで郵送またはファクス
※当日参加もできます

宛先 〒740-1432 由宇町字深山2273-2
山口県由宇青少年自然の家

☎③1513 FAX③1558



錦川鉄道 こども鉄道員

対象 小学生(保護者の同伴が必要)
日時 5月3日(祝) 岩国駅発11時29分

分り錦町駅発11時5分(乗車必須)
定員 40人

※応募者多数の場合は抽選

内容 車両出発前点検、車掌体験(車内放送、案内など)、視覚障害者疑似体験、さらら夢トンネル見学など

料金 小学生11500円

※子供の運賃は無料(岩国駅～川西駅はJR線のため有料)、保護者は所定の運賃が必要
募集期間 4月21日(金)まで(必着)

④はがきに住所、氏名(1枚につき2人まで)、年齢、電話番号、乗車駅名、保護者の氏名(2人まで)を記入し、錦川鉄道(株)へ郵送

宛先 〒740-0724 錦町広瀬

7873-9 「錦川鉄道(株) こども鉄道員」係

④錦川鉄道(株) ☎⑦2002

地方卸売市場ふれあい朝市

日時 4月15日(土) 9時30分～12時

場所 地方卸売市場

内容 野菜・果物・水産物・精肉などを販売

※関連店舗や飲食店などは常時開放しています

④生産流通課 ☎③7355

広告

親子で学ぶ交通安全土曜塾

交通安全学習館の交通安全土曜塾に参加しませんか？車の模型の組み立てやクイズなどを通して、交通安全について親子で楽しく学べます。

対象 小・中学生とその保護者

日時 4月22日(土) 9時15分～15時

場所 交通安全学習館（山口市・総合交通センター内）

料金 無料

募集期間 4月3日(月)～17日(月)

申込 市民協働推進課 ☎ 5018

岩国自然学習講座

●地域の自然について学び考えよう

対象 軽登山ができる人

日時 4月23日(日) 10時～16時(受け付け11時45分)

※雨天時は午前で終了

集合場所 錦総合支所駐車場

定員 20人(先着順)

内容 特別天然記念物オオサンショウウオの現状についての説明と保護施設の見学、羅漢山中腹の散策

講師 廣兼健氏(オオサンショウウオ保護担当者)、森田元志氏(オオサンショウウオの会)

料金 無料



募集期間 4月20日(木)まで

申込 科学センター ☎ 0122

青年海外協力隊事業等

募集説明会

日時 4月18日(火) 18時30分～20時30分

分

場所 市役所 3階会議室31

内容 概要説明、体験談、個別相談

※事前申し込み不要、入退場自由

申込 都市交流室 ☎ 5018

青年海外協力隊パネル展

●山口から世界へ！私にできること

日時 4月10日(月)～24日(月)

※初日は13時～、最終日は15時まで

場所 市役所 1階展示コーナー

内容 青年海外協力隊の活動写真の展示など

都市交流室 ☎ 5018

第2回廃校再生サミット

山口県内の廃校を地域のコミュニティの場として活用する方法について意見交換を行います。

日時 4月21日(金) 13時～

場所 旧河山小学校

内容 各地の活動のパネル展示、事例報告

申込 廃校再生サミット事務局(國安) ☎ 090-9506-5788

献血

4月の献血

2日(日)・16日(日)・30日(日) ○ゆめタウン南岩国 9時30分～12時、13時15分～16時

9日(日) ○フレスタモールカジル岩国 10時～12時、13時15分～16時

12日(水) ○岩国総合庁舎 10時～16時

28日(金) ○岩国市水道局 13時15分～16時

※全血献血(400ml限定)

申込 社会課 ☎ 5070

ENJOY



おでかけ情報

家族みんなで楽しめる市内のイベント情報をお届けします。

シンフォニア岩国

④4月12日(水)

三笠町一丁目 ☎ 1600

八代亜紀プレミアム

JAZZコンサート

「舟唄」や「雨の慕情」などのヒット曲からジャズのスタンダードまで生バンドで贈るスペシャルプログラム！

日時 5月14日(日) 15時～(開場14時30分)

場所 シンフォニア岩国 コンサートホール

料金【全席指定】 5800円

※未就学児の入場は不可

※当日は500円増し

※シンフォニア岩国友の会の会員は、

4800円(同時入会可能)

中央図書館

◎月曜、祝日、第3木曜
南岩国町四丁目 ☎③①00046

文庫「そらいろのおうち」による
ちいさい子のためのおはなし会

対象 未就園児とその保護者
日時 4月13日(木) 10時15分～10時45分

中央公民館

◎休日
岩国四丁目 ☎④③0174

岩国少年少女合唱団
「ひまわり」団員募集

対象 小学2年～中学生(きょうだい
と一緒にの場合小学1年生も可)
日時 金曜(毎月2～3回) 16時30分
～18時

講師 岡村美瑛氏(岩国女声合唱団指
導者)
料金 無料(ただし後援会費として年

間2千円のほか、出演や合宿時には実
費が必要)

☎電話または直接、中央公民館

岩国徴古館

◎月曜(祝日の場合はその翌日)
横山二丁目 ☎④①0452

企画展

◎近世岩国の美術工芸
期間 5月21日(日)まで
内容 焼物や絵画など、近世の岩国地
域で制作された美術工芸品を展示

郷土史研究会

◎防長新聞より見た明治の岩国地方
日時 4月16日(日) 10時～12時
場所 サンライフ岩国
講師 宮田伊津美氏(岩国市文化財審
議会委員)

古文書講座(初級)

◎幕末の藩庁決裁録「諸証文帳」を読

む

日時 4月16日(日) 13時30分～15時

場所 サンライフ岩国

講師 正中克磨氏(和木町文化財審議
会長)

岩国運動公園

◎休
なし
平田一丁目 ☎③②7411

ミズノ主催教室

◎キッズダンス教室

対象 小学1年～6年生

日時 4月～9月の毎週火曜 18時～
19時30分

場所 総合体育館

定員 20人

料金 800円/回

募集開始 4月1日(土) 9時

◎陸上教室(低学年クラス)

対象 小学1年～2年生

日時 ①4月10日(月)～平成30年3月19
日(月)の毎週月曜 16時30分～17時30分
②4月11日(火)～平成30年3月20日(火)の
毎週火曜 16時30分～17時30分

場所 岩国運動公園 芝生広場ほか

定員 ①②各15人(先着順)

料金 600円/回

募集開始 4月3日(月) 9時

◎陸上教室(中・高学年クラス)

対象 小学3年～6年生

日時 ①4月10日(月)～平成30年3月19
日(月)の毎週月曜 19時～20時30分
②4月11日(火)～平成30年3月20日(火)の
毎週火曜 19時～20時30分

場所 岩国運動公園 芝生広場ほか

定員 ①②各10人(先着順)

料金 600円/回

募集開始 4月3日(月) 9時

☎電話または直接、岩国運動公園

周東勤労青少年ホーム

◎月曜
周東町用田 ☎④④1400

羊毛フェルト講座

日時 4月21日(金) 13時～16時

定員 14人(先着順)

講師 磯部尚子氏

料金 2千円(材料費を含む)

持参品 はさみ、針、糸、待ち針、羊
毛フェルト道具(持っている人)

☎電話または直接、周東勤労青少年
ホーム

みんなの写真館



「みんなの写真館」では、市民の皆さんから応募していただいた写真の中から選考して、毎月一枚の写真を紹介しています。皆さんの広報紙を皆さんの写真で彩ってみませんか？応募された作品の著作権などにつきましては、採用不採用問わず、市に帰属するものとします。返却もしませんので、あらかじめご了承ください。毎月、市ホームページでも数枚紹介しています。

対象 市内に在住、通勤・通学している人
募集作品 市内で撮影したもの、または市民を撮影した未発表のもの
 ※人物写真につきましては、被写体の承諾を受けてください。
写真サイズ 2L以上（データの場合は、1M以上3M以下）

【今月の一枚】



「菊桃の咲く町」
 大森 輝生さん（錦町）

6月1日号募集期限 4月25日(必着)
 住所、氏名(フリガナ)、電話番号、作品名、撮影場所、撮影日を記入の上、写真を添えて秘書広報課広報班まで提出。またはメールでも受け付けます。
 ☐ kouhou@city.iwakuni.lg.jp

市長夢日記 Vol.92

夢をかたちに

福田 良彦



2月26日、「車座ふるさとトーク」が市役所で開催されました。車座ふるさとトークとは、大臣、副大臣、政務官が全国各地に赴き、地域の方々との対話を通じて生の声を聞き、政策にいかすとともに、国の重要政策について説明する取り組みです。本市でのトークテーマは「子供の

安全や事故防止」であり、内閣府で消費者行政を担当する松本洋平内閣府副大臣が来庁されました。私も会場でトークの様子を見学しましたが、教育・行政関係者、地域コミュニティ団体などから参加された方々から、それぞれの立場で、子供の安全に関わる取り組み事例などについて発言がありました。

松本副大臣は皆さんの発言に熱心に耳を傾け、今日の意見を参考にしたいと述べられたことから、今回の車座ふるさとトークで出された地域の声が、国の政策にいかされることを期待いたします。



岩国市民憲章

錦帯橋に象徴される美しいまち岩国
 わたしたちは この地を愛し
 ふるさとが育てた偉人に学び
 教養を高め
 誇れる岩国を築き 引き継ぐために
 この憲章を定めます

大切にしたいもの

それは みんなの夢 みんなの命

守りたいもの

それは 豊かで美しい自然

伝えたいもの

それは 歴史や伝統 文化の薫り

広げたいもの

それは 世代や地域を超えた人の和

創りたいもの

それは 岩国の輝かしい未来

(平成23年1月1日制定)